

【地方創生関連交付金等を活用した事業：令和元年度実績】

交付金名称	地方創生推進交付金		
事業の名称	実施内容	実績（KPI等）	備考
盛岡市働き方改革等推進事業	<p>①ワーク・ライフ・バランス推進事業 市内企業2社に対し働き方改革に係るコンサルティングを実施し、本市の働き方改革推進の核となるリーディング企業を育成するとともに、その取組過程や成果を広く市内企業に共有し、当該企業等を中心とした市内企業のネットワークづくりを促進する。</p> <p>②地域福祉人材育成等事業 高校生や大学生、社会人を対象に地域福祉課題に関わる実践的なプログラムを実施することで、地域福祉活動の活性化と担い手の育成を図った。</p> <p>③地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進事業 ボランティアの参加促進や活動に係る自主財源の確保など地域における日常生活の支え合い活動に継続的に取り組むことが可能となる仕組みづくりの構築に向けて、実践的な調査研究を実施した。</p>	<p>いわて働き方改革推進運動エントリー企業のうち盛岡市内にある企業数 +43社 (3カ年度計90社)</p> <p>地域福祉課題解決プログラム参加者 +126人 (3カ年度計203人)</p> <p>新たな地域の支え合い活動事業 +2件 (3カ年度計4件)</p>	実施期間 H29～R1年度

交付金名称	地方創生推進交付金		
事業の名称	実施内容	実績（KPI等）	備考
東北6市連携による祭りコンテンツ等を活用した観光連携プロジェクト	<p>東北の祭りコンテンツ、伝統芸能、豊かな食材を活かした東北ならではの食の魅力等を活用して、東北への大きな人の流れと東北周遊を促す仕組みづくりを目指し、東日本大震災後、鎮魂、震災への支援の感謝・復興の発信を目的に6市が持ち回りで開催してきた東北六魂祭の後継イベントとして、復興と更なるその先の未来へ前進することを目的とし、東北6市、6祭り団体、6商工会議所が連携して「東北絆まつり」を実施し、この新たな祭りコンテンツを活用した、首都圏や関西を対象とした観光PR事業などを実施し、東北ブランドの確立を図る。</p> <p>平成30年度は盛岡市において開催され、二日間で30万3千人の来場者数となった。（開催市負担金 148,700千円）</p>	<p>東北県庁所在地6市の観光客入込者増加数 -313万人 (3カ年度計193万人)</p> <p>東北県庁所在地6市の夏祭りへの来場者増加数 46万人 (3カ年度計30万人)</p>	実施期間 H29～R1年度

交付金名称	地方創生推進交付金		
事業の名称	実施内容	実績（KPI等）	備考
関係人口の増加を機軸とした移住・定住・交流人口対策事業	<p>イベント開催などのほか、ホームページやSNS、マスメディアによる双方向を意識した情報発信を行い、東京圏の潜在的な移住・交流ニーズに的確に対応することで、東京圏にしながら盛岡との関係性を築くことができる環境を整備した。</p> <p>また、高校生などの若者に盛岡で働くイメージを持つ機会を提供することで、長期的な視点から若者の盛岡への還流を促進するほか、東京圏からの交流や移住の希望者が、「仕事」や「暮らし」を一体的に体験できる環境や、地域と交流できる拠点を整備し、移住や交流につながる新たな仕組みを構築について、試行的な実施や調査研究を行うことで、移住・定住の促進を図った。</p> <p>① 関係人口の増加を機軸とした東京圏における移住・定住の促進 13,305 千円 ② 盛岡の暮らしや仕事を体験できる環境、官民連携の交流拠点の整備 9,054 千円 ③ 新たなIT技術を活用した広報・マーケティング戦略や、関係人口をつなぐ新たな仕組みの構築 1,468 千円 ④ 共通する事務的経費 548 千円</p>	<p>事業を通して盛岡を訪問した人数 149 人 (2カ年度計 250 人)</p> <p>ふるさと納税を行った人数 636 人 (2カ年度計 957 人)</p> <p>移住した移住者数 34 人 (2カ年度計 52 人)</p> <p>データベースに登録した人数 1,057 人 (2カ年度計 2,064 人)</p>	<p>実施期間 H30～R2 年度 (R4 まで延長予定)</p>